

令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	遊ボール (あそぼーる) 松本プロジェクト
事業主体 (連絡先)	遊ボール松本運営委員会 0263-46-5555
事業区分	(3) 教育・文化・スポーツの振興に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	759,611 円 (うち支援金: 600,000 円)

事業内容

【目的】

私たち野球関係者で、地域の子供たちのために何か出来ないだろうか。そんな思いから生まれたのが「遊ボール松本プロジェクト」です。

本プロジェクトは、松本市の産学民の野球関係者(松本市野球場・松本大学・市内の硬式、軟式の少年野球チーム)がひとつになり、保育現場と力を合わせて、子供たちの健全な成長に寄与することを目的とし、「Smiling tomorrow 子供たちの明日の笑顔のために」をスローガンとして、新たに協定6団体14者が緊密に連携することにより、松本市の保育園、幼稚園に出向き、園児たちに野球教室や関連イベントの開催を通じてスポーツの楽しさを知るきっかけづくりと、幼児期からの運動習慣の推進を目指して地域全体に元気を創出するようプロジェクトを進めてきました。

【令和元年度実施内容】

遊ボール実施園数	19 園
〃 実施回数	(各園 2 回~4 回) 全 45 回
参加人数 (年長)	延べ 1157 名
〃 (年中)	延べ 249 名
〃 (コーチ)	延べ 607 名
特記事項	●旭町小学校で遊ボール開催 ●ジャイアンツアカデミーコーチによる遊ボール野球教室開催

■内容

- ▶遊ボール体操
- ▶ベースランニング
- ▶(紙でっぼうを鳴らしてみよう!!)
(ロケットを飛ばそう!!)
- ▶転がるボールをキャッチ&スロー
- ▶ストラックアウト
- ▶ダルマ落としバットイング…等

■場所

- ▶園庭・遊戯室・体育館・運動広場…等

■実施時間

- ▶1 時間~1 時間 30 分



【ダルマ落としバットイング】



【各団体からの協力】

事業効果

- 多くの園で評価された点
 - 『投げる』技術が目に見えて向上しました。(特にドッジボール実施時に実感)
 - 『打つ』は、バットを持った特殊な動きで、園で教えるのは難しいですが、ダルマ落としを利用し、安全・安心に学べました。
- 女性のコーチから、丁寧に教えてもらえた。また、女性ならではの気配りがみられ、子供たちとの関わり方が大変良かった。
- 沢山の道具をうまく利用し、子供たちの関心を高めてくれました。
- 松大生から『遊ボール松本プロジェクト』を卒業論文の題材にしたいという話があったようで、子どもばかりでなく、コーチにも新たな意識が芽生えはじめました。

【目標】

- ①産学民の野球関係者がひとつになり、子供達の健全な成長に寄与する。
- ②本プロジェクトを通して、幼児期に必要な運動能力を身に付けてもらう。

今後の取り組み

- 松本大学との連携を深め、あらゆる分野で協力頂けるような関係を構築し、地域に貢献できるようプロジェクトにしています。
- 次年度は、新たな実施園が2園・指導チームが2チーム加入を予定していますし、塩尻市や他地域への拡充を踏まえ、
 - 運営面・資金面の強化
 - 他地域での運営指針の決定
 - 人材の育成に力をいれ取り組んでいきます。

自己採点【A】

- 開始2年目を迎え、女性コーチや、大勢の関係者参加もあり、各実施園から高評価を頂きました。そして、本プロジェクトは、各方面に広がっていきけるという手応えを感じることができました。来年度は、塩尻市での実施や、全県の幼児野球教室の窓口としての活躍の場を広げていければと思います。